

# intra-mart eBuilder Ver.6.0

## リリース・ノート

第一版 2006/08/31

### 1. バージョンアップ内容

- **Framework Producer for Eclipse**<sup>\*1</sup> でSQLをビジュアルに編集できるようになりました。
  - \*1 **Framework Producer for Eclipse** は J2EE 開発モデルでの開発を支援するツールです。  
**Framework Producer for Eclipse** は Sun JDK1.4.2 以上が必要となります。  
**Framework Producer for Eclipse** には Eclipse ver.3.1.1 が含まれています。
- **Framework Producer for Eclipse** で S2DAO 用のソースコードの自動生成機能が追加されました。
- **Framework Producer for Eclipse** でデバッグサーバ上での単体テストを行うための Testing Framework 環境が追加されました。
- **Framework Producer for Eclipse** でデータベースの内容が参照できる DB Explorer が追加されました。
- **Framework Producer for Eclipse** の API リストが intra-mart WebPlatform ver.6.0 用に変更されました。
- **Framework Producer for Eclipse** がデバッグサーバ ver.6.x 対応になりました。
  - デバッグサーバは **Framework Producer** には同梱されません。
  - デバッグサーバは、**WebPlatform** のインストーラから別途インストールし、**Framework Producer** と連携させる方式です。
  - 開発をはじめる前に、デバッグサーバと連携させる必要があります。
- **Page Producer**<sup>\*2</sup> の API リストが intra-mart WebPlatform ver.6.0 用に変更されました。
  - \*2 **Page Producer** はスクリプト開発モデルでの開発を支援するツールです。
- **Page Producer** がデバッグサーバ ver.6.x 対応になりました。
  - デバッグサーバは **Page Producer** には同梱されません。
  - デバッグサーバは、**WebPlatform** のインストーラから別途インストールし、**Page Producer** と連携させる方式です。
  - 開発をはじめる前に、デバッグサーバと連携させる必要があります。

### 2. リリース内容

#### システム要件

- 対応プラットフォーム
  - ◆ Page Producer — Windows2000, Xp
  - ◆ Framework Producer for Eclipse — Windows2000, Xp
- メモリ
  - ◆ Page Producer — 約 128 MB
  - ◆ Framework Producer for Eclipse — 約 128 MB
  - ※ 消費メモリ量は、設定および使用状況により変わります。
- ディスク容量
  - ◆ Page Producer — 約 220MB
  - ◆ Framework Producer for Eclipse(Eclipse を含む) — 約 270MB
  - ※ 必要なディスク容量は、デバッグサーバの利用度合いなどにより変化します。

### 3. 制限事項

#### ■ Page Producer

- (1) **Page Producer** の動作には、Microsoft Internet Explorer 6.0 以上が必要です。
- (2) **Page Producer** で JBuilder 連携機能を利用するには、Borland JBuilder5 以上が必要です。
- (3) 連携する **Page Producer** 以外のエディタによっては、製品の相性などの問題により **Page Producer** からのタグ挿入機能が正常に機能しない場合があります。
- (4) プレゼンテーションページでの構文チェックで、コメントに **IMART** タグがある場合、構文チェックを正しく行えない場合があります。
- (5) デバッグサーバによるトレース機能を利用するためには、Sun JDK1.4.2 以上が必要です。
- (6) デバッグサーバはデバッグ用途以外には使用しないで下さい。デバッグサーバによるシステム運用はできません。  
**デバッグサーバは、必ず開発を行うコンピュータと同じ場所にインストールする必要があります。**
- (7) デバッグサーバと intra-mart WebPlatform は動作環境が異なる場合があります。デバッグサーバでテストされたソフトウェアに環境依存された部分が含まれる場合、必ずしも intra-mart WebPlatform で正常動作するとは限りません。

#### ■ Framework Producer

- (1) Eclipse はオープンソースの統合環境開発ツールであり、弊社の保守対象ではありません。
- (2) **Framework Producer for Eclipse** の動作には Sun JDK1.4.2 以上が必要となります。
- (3) デバッグサーバはデバッグ用途以外には使用しないで下さい。デバッグサーバによるシステム運用はできません。  
**デバッグサーバは、必ず開発を行うコンピュータと同じ場所にインストールする必要があります。**
- (4) デバッグサーバと intra-mart WebPlatform は動作環境が異なる場合があります。デバッグサーバでテストされたソフトウェアに環境依存された部分が含まれる場合、必ずしも intra-mart WebPlatform で正常動作するとは限りません。
- (5) Service Framework を自動生成するツール、ソースコードジェネレータは含まれません。
- (6) 標準で用意しているタグライブラリの **prefix** は固定となっています。**prefix** を変更した場合、タグが正しく表示されない場合があります。

uri	prefix
http://www.intra-mart.co.jp/taglib/util	imtag
http://www.intra-mart.co.jp/taglib/core/framework	imartj2ee
http://www.intra-mart.co.jp/taglib/core/standard	imart
http://www.intra-mart.co.jp/taglib/foundation/imarttag	imarttag

- (7) im-JSP Designer の Design 側でフォントサイズを指定する際、符号付のサイズを指定することができません。source 側で直接符号付サイズを記述することは可能です。
- (8) im-JSP Designer は IE (インターネットエクスプローラ) のコンポーネントを利用しています。Framework Producer 起動前に **IE のエンコーディングの設定を「自動選択」以外に設定してから、Framework Producer を起動してください。** IE のエンコーディングを「自動選択」のまま Framework Producer を起動した場合、im-JSP Designer で文字化けを起こす可能性があります。Framework Producer 起動後の IE のエンコーディング設定は自由に変更可能です。
- (9) ver5.x 以前の\*\*\*.iax はご利用になれません。新規に iax ファイルを作成して開発を行ってください。
- (10) Sql Builder において、SQL 文から GUI にリバースする機能はありません。すべて GUI の設定より SQL 文を自動生成します。

#### 4. 既知の不具合

- (1) Testing Framework において S2DAO で作成された DAO の単体テストが失敗します。  
これはデバッグサーバ側の **web.xml** に必要な記述がないのが原因となります。  
開発用プロジェクトがすでに作成されている場合は**プロジェクト/webapp/WEB-INF/web.xml**、  
開発用プロジェクトがまだ作成されていない場合は、**デバッグサーバ/doc/imart/WEB-INF/web.xml** に以下の内容を追加してください。

```
<filter-mapping>  
  <filter-name>s2filter</filter-name>  
  <servlet-name>HTTPActionEventListener</servlet-name>  
</filter-mapping>
```

#### 5. 著作権および特記事項

intra-mart は株式会社 NTT データ イントラマートの商標です。

Eclipse.org(<http://www.eclipse.org>)は開発を促進するために形成されたソフトウェア開発ツールベンダーのコンソーシアムです。  
EclipseはEclipse.org Projects におけるオープンソースの統合環境開発ツールです。

Borland 、JBuilder およびすべての Borland 関連の商標およびロゴは、Borland Software Corporation の米国ならびにその他の国における商標です。

Java およびすべての Java 関連の商標およびロゴは、Sun Microsystems, Inc. の米国ならびにその他の国における商標です。

Microsoft、Windows、Windows NT、Windows 2000 および Windows XP は、Microsoft Corporation の米国ならびにその他の国における商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名などはそれぞれ各社の商標または登録商標です。

\* その他最新の技術情報は **Intra-mart Developer Support site** を御参照ください。

**<http://www.intra-mart.jp/support/intramart.cgi>**